



22

一般社団法人 塩竈フットボールクラブ

設立の趣意

地域に根差したスポーツクラブづくりをサッカーを中心に行う。広く県民を対象としてサッカー及びスポーツ啓蒙の普及事業、国内外の他地域とのサッカー及びスポーツを通じた文化交流促進に関する事業、地域文化づくりのための調査研究、情報提供事業を積極的に行っていくとともに、サッカー及びスポーツの指導者の育成に関する事業、サッカー及びスポーツを通じた社会福祉の増進に関する事業等を行う。

■クラブの特徴

芝生のサッカー場を管理しているので、グランドゴルフなどで一般の方にも開放しています。また、塩竈市が行っている「わくわく遊び隊」(アフタースクール事業)に講師を派遣するなど協力しています。サッカーだけでなく、子どもから大人までいろいろなスポーツを楽しんでいます。

基礎 DATA

会員数 **240名** ●男性 230名 ●女性 10名

- 幼児 10名 ● 小学生 90名
- 中学生 70名 ● 高校生 22名
- 一般 40名 ● 60歳以上 8名

住所：〒985-0087
塩竈市伊保石 95-28
TEL：022-353-7750
FAX：022-367-5742
E-mail：shiogamafc1964@gmail.com
URL：http://www.shiogamafc.com/

対象エリア：宮城県内
対象エリアの人口：約6万人
教育環境：小学校／7校 2,557名
中学校／2校 719名
高校／1校 1,190名
設立年月日：平成15年4月1日
設立母体：塩竈フットボールクラブ
(前身：塩竈サッカースポーツ少年団)
指導者数：10名(有資格者／10名)

設立の過程

- 昭和39年度
塩竈サッカースポーツ少年団誕生。
- 昭和56年度
塩竈地域の各少年団の団結により、塩竈フットボールクラブが誕生。
- 昭和61年度
ジュニアユースチーム発足。
- 平成5年度
ユースチーム発足。
- 平成10年度
塩竈市から二又スポーツ広場の管理委託を受ける。
- 平成15年度
芝のグラウンドの構想が始まり、手作りグラウンドに着手する。
そのグラウンドを活用し、市民が集う場として、様々な活用ができるよう活動も開始。
既にサッカーを母体とした一貫指導体制が構築されていることや多種目化を促進していることから総合型地域スポーツクラブとして活動することとした。

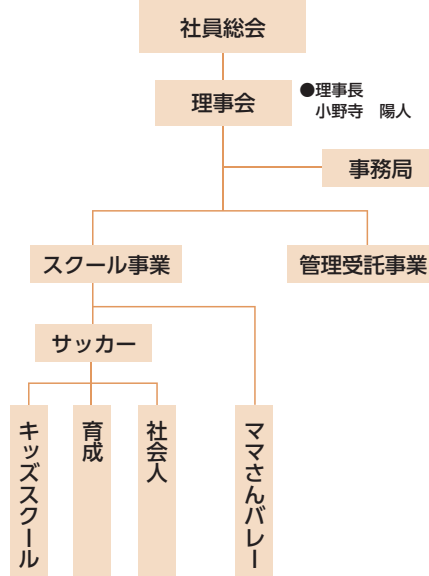
▲ 会員の声

- ★コーチがおもしろくてクラブ入会を決めました！
- ★芝生のグラウンドでサッカーの練習できるのは最高！
- ★バスの送迎があるのでうれしいです。

活動プログラム

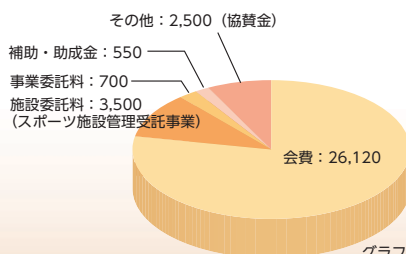
スポーツ・レクリエーション種目
サッカー、バスケットボール、卓球、グランドゴルフ、長縄飛び、ソフトボール、ママさんバレー

組織図



活動の財源

予算総額：33,370,000円



管理施設

委託管理施設
塩竈市二又スポーツ広場、伊保石公園スポーツ広場

活動施設

市町村スポーツ施設
塩竈市二又スポーツ広場、伊保石公園スポーツ広場

クラブハウス

塩竈FCクラブハウス
所在地：〒985-0087
塩竈市伊保石 95
施設の種類：民間施設・その他



会費内訳(年会費)

| | |
|-------------|---------|
| 正会員 | 3,000円 |
| 個人賛助会員 | 10,000円 |
| 法人賛助会員 | 50,000円 |
| ジュニアスクールコース | 4,000円 |
| ジュニア育成コース | 10,000円 |
| ジュニアユース | 10,000円 |
| ユース | 12,000円 |
| チャイルド | 4,000円 |
| ママさんバレー | 1,000円 |
| 一般 | 3,000円 |
| 年会費 | 10,000円 |